

令和7年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	02 生きがい・文化・スポーツ ～うるおいのある豊かなまち～					
	施策	07 スポーツ ースポーツを通して市民が元気にいきいきと暮らすことのできるまちを目指しますー					
重点プロジェクト		いきいき“元気・健康”プロジェクト					
総合戦略		ふじみ野市への新しい人の流れをつくる 安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する					
主管課		市民活動推進部 文化・スポーツ振興課				評価責任者	吉村 敏世
関連課		障がい福祉課、高齢福祉課、保健センター、公園緑地課、学校教育課				評価日	令和8年6月2日
目標		誰もが、気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりに取り組むことができる機会の充実や環境整備を進めるとともに、スポーツを通じた地域の交流、コミュニティづくりを推進します。					
施策目標の実現に向けた取組		(1) 子どものスポーツ機会の充実 ○子どもたちが、自分に向いているスポーツ、やりたいスポーツを発見できるよう様々なスポーツを経験できる機会の充実を図ります。 (2) 誰もがスポーツを楽しみ、親しめる機会の充実 ○スポーツ協会を中心とし、地域のスポーツクラブや高校、大学、企業等が連携し、誰もがスポーツに親しむ機会の充実と環境づくりを進めます。 (3) スポーツに関わる人材の育成 ○スポーツ活動やスポーツ指導における安全性を確保するため、指導者の技術及び指導力の向上を図ります。 ○ジュニア・アスリートの発掘・育成を進めます。 (4) 安全なスポーツ環境の整備促進 ○施設の有効活用、利便性の向上などスポーツ環境の整備を図ります。					

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	スポーツ事業参加者アンケートで「楽しかった」と答えた子どもの割合【総合戦略】						
		説明	すべての子ども達に「楽しかった」と感じてもらえるイベントを実施し、市民ニーズに適した事業展開を図る目的から指標とする。						
		単位	%						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
		実績値	100.00	100.00					
	指標2	指標名	スポーツ施設の利用率						
		説明	スポーツ施設の認知度の向上及び施設の利用促進を図る目的から指標とする。						
		単位	%						
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	59.00	60.00	61.00	62.00	63.00	64.00	65.00
		実績値	56.70	58.90					
	指標3	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標4	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標5	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	361,419	324,056	338,946	0	0	0	0
	人件費	42,640	37,995	37,994	0	0	0	0
収入	特定財源	261,139	237,706	248,677	0	0	0	0
	一般財源	142,920	124,345	128,263	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 ロードレース大会	令和7年度は、ゲストランナーにモデルの長谷川理恵氏、競歩でオリンピック3大会出場の山崎勇喜氏らを迎え、参加者との交流の機会を創出した。当日は1,323人が参加し、より多くの方がスポーツに親しめる環境を整え、参加機会の充実を図った。	スポーツ大会事業
取組②	【総合戦略】 安全なスポーツ環境の整備促進	指定管理者制度により、スポーツセンターをはじめとするスポーツ施設の管理運営を行っている。令和7年度においても毎月1回モニタリングを行うとともに随時、現地確認し、改善を行った。	スポーツ推進事業 スポーツ施設管理運営事業
取組③	【総合戦略】 ラジオ体操事業	健康的な生活習慣を推進するため、ラジオ体操の普及に努め、「イオンdeラジオ体操」を実施しているイオン大井店とイオンタウンふじみ野において、実施している。また、自治組織向けにラジオ体操開催の支援を行った。	スポーツ推進事業
取組④	【総合戦略】 スポーツ推進委員 地域派遣事業	市内小中学校や自治組織、公民館、指定管理者事業等にスポーツ推進委員を派遣し、誰もが楽しめる軽スポーツの普及を進めた。また、自治組織にはポッチャ、グラウンドゴルフ、モルック、ラジオ体操等の指導を目的に派遣も行い、スポーツに親しむ機会の創出に寄与した。	スポーツ推進事業
取組⑤	【総合戦略】 地域連携事業	スポーツ協会、ふじみ野ふあいぶるクラブ、指定管理者と連携し、各種事業を展開した。インクルーシブスポーツの普及に向け、「まぜこぜ運動会」及び「まぜこぜ運動クラブ」を開催したほか、新たにポッチャクラブを設立し、競技に親しむ機会の拡充を図った。	スポーツ推進事業

5. 評価

評価	
指標の達成状況	令和7年度は、スポーツ事業の実施回数を増やすとともに、内容の充実も図り、多種多様なスポーツの事業を展開することができた。
おおむね順調	元気・健康フェアでは、世界陸上メダリストの千葉真子氏をゲストに迎え、やさしいランニング教室をメインイベントとして開催するとともに、障がいの有無等に関わらず誰もが取り組むことができるポッチャ等のスポーツ体験広場を開催した。また、市誕生20周年記念事業として、中学生以下を対象に宝探しゲームを実施した。
行政資源の活用	インクルーシブスポーツの推進として、バラスポーツの工藤陽介氏をメインコーチに、市内在住のパラリンピック出場者等をゲストに迎え、まぜこぜ運動会・まぜこぜ運動クラブを実施し、障がいの有無、国籍等問わず誰もが運動遊びを楽しむことができる事業を展開した。さらには、同コーチを講師に迎え、新たに令和7年度からポッチャクラブを設立し、毎月1回幅広い年代の方々が参加し、競技人口の拡大とスキル向上を目的として活動を楽しんでいる。
適切	また、スポーツ活動地域支援事業では、休日の部活動の地域移行を見据え、中学生が継続してスポーツを楽しむよう基礎スキルの向上を目的に、地域の関係者と連携して部活動の支援を図った。令和7年度は、部活動を支援するスキルアップ型で市内6中学校を拠点校とし、野球、サッカー、バスケットボール、剣道、陸上の5種目を合同形式で計65回実施した。
取組の有効性	
有効	
施策の効果	
効果が得られている	